

## 目 次

発刊にあたって

はしがき

第一章 はじめに ～「標準」・「標準化」とは～.....	1
第二章 標準化に関する中国の法律制度の調査分析.....	3
第一節 標準化の法律法規.....	3
一 法律.....	4
二 行政法規.....	6
三 部門規則.....	9
1 国家標準管理規則・業界標準管理規則・企業標準管理規則.....	9
2 国際標準採用管理規則.....	10
3 環境標準管理規則.....	11
第二節 標準化制度.....	12
一 標準の分類.....	12
1 学理的分類.....	12
2 等級分類.....	12
3 効力による分類.....	13
二 標準の主管機関.....	14
1 国家品質監督検査検疫総局.....	14
2 中国国家標準化管理委員会.....	15
3 (各業界に関する) 国務院の関連行政主管部門.....	16
4 地方標準化行政主管部門.....	16
三 標準の制定.....	17
1 標準制定の原則.....	17
2 標準の制定手順.....	17
(一) 国家標準の制定.....	17
(二) 業界標準の制定.....	19
(三) 地方標準の制定.....	19
(四) 企業標準の制定.....	20
第三章 中国標準の発展状況.....	22
第一節 中国標準の全体的な発展情勢.....	22
一 標準の数の全体的な発展情勢.....	22
二 国家標準の年度別公布数の変動状況.....	23

三	企業製品標準の届出状況.....	24
四	2006年の発展状況.....	25
1	2006年の国家標準、業界標準及び地方標準件数の変動状況.....	25
2	2006年の業界標準の分布状況.....	26
第二節	国家標準の類型及び分布分野.....	26
一	国家標準の類型.....	26
二	標準の対象分野の分布.....	27
第三節	国家標準の効力属性分布.....	28
一	全体的な変動状況.....	28
二	2006年の発展動向.....	30
第四節	国際標準又は国外の先進的な標準の採用状況.....	30
一	全体的な変動.....	31
二	2006年の発展状況.....	32
第五節	国家標準の公布年度統計.....	33
第六節	中国標準の全体的な状況の分析.....	34
一	各レベルの標準の件数が増加傾向にある.....	34
二	国家標準の類別及び関連分野の分布構成は安定を保っている.....	34
三	標準の属性分布をみると、人身の健康、公共の安全、環境保護等の 政府の強制管理を必要とする分野が多い.....	34
四	国家標準の国際標準等採用数が増加傾向にある.....	35
<b>第四章</b>	<b>中国の国際標準化活動への参加.....</b>	<b>36</b>
第一節	三大国際標準化組織.....	36
第二節	中国の国際標準制定・修正への参加状況.....	38
一	国際標準制定・修正への具体的参加状況.....	38
二	2006年に中国主導で制定・修正した国際標準の典型事案分析.....	47
1	ISO4568：2006「造船-海洋船-ウインドラス及びアンカー キャプスタン」の制定.....	47
	(一) プロジェクト立ち上げの背景及び修正プロセス.....	47
	(二) 意義及び影響.....	47
	(三) 教訓.....	48
2	ISO15516：2006「造船技術及び海洋工学-救命ボート進水用 ダビット」の制定.....	48
	(一) プロジェクト立ち上げの背景及び制定プロセス.....	48
	(二) 意義及び影響.....	48
	(三) 教訓.....	49

第三節 中国の国際標準化組織管理業務の担当.....	49
一 ハイレベル管理業務の担当 .....	49
二 技術組織管理業務の担当 .....	49
1 ISO/TC/SC 事務局の担当及び担当役職数の顕著な増加.....	49
(一) ISO/TC5 金属管及び管継手技術委員会の事務局の引受け.....	51
(二) ISO/TC10/SC6 機械に関する文書化分科委員会の事務局の引受け .....	51
(三) ISO/TC34/SC4 穀物及び豆類分科委員会の事務局の引受け.....	51
(四) ISO/TC 176 品質管理及び品質保証専門委員会の副議長の担当.....	51
2 IEC/TC/SC チェアマン職の担当に関するゼロからの脱出.....	51
(一) IEC/TC95 メジャリング継電器及び保護装置専門委員会の チェアマンの担当 .....	52
(二) IEC/SC22F 送配電システム用パワーエレクトロニクス分科 委員会のチェアマンの担当 .....	52
3 さらに多くの分野の専門家が ISO 作業グループの招集者を担当.....	53
4 3名の専門家が IEC 標準プロジェクトチームの責任者に.....	54
5 ITU 標準の草稿提出割合の大幅な拡大.....	55
6 国際電気標準会議 100 周年功労賞を再び獲得.....	55
第四節 国際標準化組織の活動及び任務の引き受け .....	55
一 フォーラム及び技術分野の会議の引き受け.....	55
1 IEC 安全諮問委員会フォーラムのアジア地域初開催 .....	55
2 ITU が中国香港において世界電信展初開催 .....	56
3 ISO/TC145 グラフィックシンボル専門委員会総会の開催.....	56
4 ISO/TC37 用語、他言語及びコンテンツ・資源専門委員会総会の開催.....	56
二 ISO 国際標準用語データベースの開発の引き受け .....	56
第五節 国際的な相互協力活動の推進.....	57
一 協力協定の締結 .....	57
二 シンポジウムの開催.....	57
1 「グラフィックシンボルと都市公共案内」国際シンポジウムの北京での開催 ....	57
2 第三回中韓標準分科委員会を西安で開催.....	58
3 第三回 TSTT を北京で開催.....	58
4 中国（黒龍江省）・ロシア（極東地域）標準化フォーラムをハルビンで開催..	58
5 中米標準規格と知的財産権シンポジウムを北京及び深圳の 2 か所で それぞれ開催 .....	58
6 中米自動車規格と法規交流会.....	59
7 「2006 中英情報安全管理規格フォーラム」を北京で開催.....	59
三 標準情報プラットフォームの共同設置 .....	59

第五章 技術標準、特許、独占禁止の相互関係 .....	60
第一節 技術標準と特許の結びつきの問題 .....	60
一 技術標準と特許が結びつく過程において出現する問題 .....	61
1 技術標準の中に含まれる特許技術が特許権者から許諾を得て いない場合、標準使用者はこれに従うことができなくなる .....	62
2 特許権者による許諾の拒絶が技術標準の形成を不可能にする .....	63
3 特許権者が標準制定過程において関連する知的財産権情報を故意に 開示せず、不当な利益を獲得する .....	63
4 特許権者が標準制定を利用して新技術を共同で排斥する .....	64
5 クロスライセンス及びパテントプール .....	64
6 小括 .....	65
二 中国国家標準における特許ポリシーの概況及び分析 .....	66
1 「国家標準の特許権にかかる規定（意見募集稿）」について .....	66
(一) 強制的国家標準には特許技術を含めない .....	66
(二) 推薦的国家標準に特許技術を含めることは可能 .....	66
(三) 国家標準化委員会は特許問題に中立の立場をとる .....	66
2 「国家標準の特許権にかかる規定（意見募集稿）」に関するコメント .....	67
(一) 学者及び実務家の反対意見 .....	67
(二) 実務の現状 .....	68
第二節 標準、特許許諾及び独占禁止の問題 .....	68
一 標準、特許許諾及び独占禁止の三つの相互間の関係 .....	68
1 特許の藪（Patent Thicket）現象 .....	69
2 技術標準化がもたらす独占問題 .....	69
3 国際的な技術標準化がもたらす独占問題 .....	70
二 中国の標準、特許許諾及び独占禁止の三つの関係の立法の現状 .....	70
1 中国独占禁止法における関連規定 .....	70
2 その他の法律法規における関連規定 .....	71
第三節 DVD 技術標準 .....	73
一 DVD 技術標準：途絶えることのない標準に関する争い .....	73
二 二大グループと DVD フォーラム .....	74
三 ブルーレイと HD DVD .....	74
四 中国の DVD 産業の発展、特許料徴収及び訴訟の経緯 .....	77
1 中国の DVD 産業の発展 .....	77
2 特許料 .....	77
3 国内外の訴訟の経緯 .....	78
4 訴訟による反撃：中国企業の逆境における活路 .....	79

5	中国の標準：前途不明の中国規格「EVD」	80
五	DVD 産業の発展に関する最新の状況	81
第四節	移動式電話技術標準 (TD-SCDMA)	82
一	関連技術及び標準の概要	82
1	3G	82
2	3G 標準	82
(一)	W-CDMA	82
(二)	CDMA2000	82
(三)	TD-SCDMA	83
二	TD-CDMA 標準の国内外での競争	83
三	TD-CDMA 標準の発展の現状：3G 時代はまだ到来していないが、4G 時代は近づいている	85
第五節	無線 LAN (WAPI) 技術標準	85
一	WAPI 技術標準の内容	85
二	WAPI 技術標準を実施するまでの経緯	86
第六節	音声映像圧縮技術標準—AVS と MPEG	87
一	AVS と MPEG の標準	87
二	AVS と MPEG-2 の特許方針の違い	88
三	AVS 標準発展の歴史	89
第七節	地上デジタルテレビ放送の伝送システム技術標準	91
一	地上デジタルテレビ放送の伝送システムの背景	91
二	国外の標準の発展の分析	91
三	国内の標準の発展の分析	92
1	プロジェクトの立ち上げ段階	92
2	標準の募集、研究開発及びテスト段階	93
3	標準の技術統合案及び共同研究開発段階	93
4	標準起草作業	94
四	関連する特許の状況分析	95
<b>第六章</b>	<b>WTO/TBT 協定と中国の技術標準</b>	<b>97</b>
第一節	中国の強制標準及びその通報	97
一	通報した強制標準の主な内容	98
二	中国が通報した強制標準に対する外国のコメント	99
第二節	外国の貿易に関する技術的措置の対応に関する典型事例の分析及び提案	104
一	日本の「ポジティブリスト制度」への対応	104
1	専門プロジェクトの設置、研究の推進	105

2	対応標準の積極的な制定 .....	105
3	ポジティブリストの各種基準のスピード検索 .....	105
二	EU の RoHS 指令に対する対応 .....	107
1	IEC/TC111 業務への積極的な参加.....	107
2	標準の制定、積極的な対応.....	107
3	「中国版 RoHS 指令」の制定.....	108
第七章	おわりに ～中国における技術標準化と特許に対する日本企業の 対応はどうあるべきか～ .....	109
参考資料	.....	111
1.	「標準化法」(和訳) .....	112
2.	「標準化法実施条例」(和訳) .....	117
3.	「2006 年業界標準届出状況統計表」 .....	126
4.	「国家標準の中国標準分類法による分類後の分布状況表 (2006 年末まで)」 .....	129
5.	「国家標準の特許に係わる規定(暫定)(意見募集稿)」(和訳) .....	131
6.	「2002 年～2006 年に中国が調印した標準化の 2 国間・多国間協力 協定の一覧表」 .....	134
7.	主要参考文献等一覧表 .....	135
事項索引	.....	138